

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度		
事業番号	58	事業名	舗装修繕事業		担当課		土木課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		7-2-1-7 舗装修繕事業		
			(大事業名) 道路維持管理事業		決算書ページ		178 ~		一般
I 基本情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち		事業開始の背景	急激に老朽化する道路インフラについて、計画的かつ予防的な対応を図るため、修繕計画に基づき修繕を行うこととした。また、日常においては、安全で快適に道路を利用できるよう、適切な維持管理が求められている。		
		政策	2	暮らして心地よい生活環境の形成					
		施策	(2)	都市基盤施設の充実					市民・民間事業者との連携協働の可能性
	その他	開始年度		平成26年度					
		終了予定年度		☐ 年度 ☒ 未定					
		根拠法令等		道路法					
		関連計画		舗装修繕計画					
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）			
		①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 ☐ 市民 ☐ 事業者 ☐ 職員 ☒ その他 対象の数： 49路線 【事業内容】 舗装損傷が著しい下山長箴1号線外6路線の幹線道路について、損傷程度から優先順位を付け、順次修繕工事を行います。		【アクションプラン指標】 整備延長【累計】 【その他の指標】 整備路線数【累計】		安全で快適な道路利用が可能となる。 (成果指標名) 舗装に関する苦情件数		大事業共通 計画的な修繕を行うことにより、維持管理費が削減され、市の財政の健全化につながる。	

活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ		区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	
活動指標	1	【アクションプラン事業】 整備延長【累計】	m	基準値	—	見込	1,505				
				目標値	1,505	実績	1,420				
	2	【その他指標】 整備路線数【累計】	路線	基準値	—	見込	—	1	3	5	6
				目標値	—	実績	—				
	3			基準値		見込					
				目標値		実績					
	4			基準値		見込					
				目標値		実績					
	事業開始からの経緯										
	急激に老朽化する道路インフラについて、計画的かつ予防的な対応を図るため、修繕計画に基づき修繕を行うこととした。また、日常においては、安全で快適に道路を利用できるよう、適切な維持管理が求められている。										
	R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
	舗装修繕計画に基づき1路線の舗装修繕工事を行った。										

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）	単位	成果指標の推移と目標									
		舗装に関する苦情件数	件	R2 年度		R4 年度		【現状】 R5 年度		R8 年度		R12 年度	
				18		16		15		12		8	
		成果達成状況					指標目標値の根拠						
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					走行性、安全性が改善されることにより、満足度が高まる。					
	評価の理由、分析												
	舗装に関する苦情が徐々に減っている。												
	加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）		今後の方向性の理由									
		A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		今後も舗装修繕計画に基づき、計画的に修繕を行う。								
		改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)											
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容						見直し可能年度				
1			☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止										
2		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止											
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止											

R7年度の費用（R6年度比）		3 年 間 の 推 移	(単位：千円)		R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度	
A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		事業費		予算	予算	決算	予算	決算
	52, 000				22, 000	18, 429	24, 500	25, 303	
理由			特定 財 源	合計額					
損傷が著しい幹線道路の舗装について、 計画的に修繕を行い、安全で快適な通行 を維持していく必要があるため。				(内 国費)					
				(内 県費)					
				(内 諸収入)					
				(内 その他)					
積算額			一般財源						
未定			R6年度予算の内訳 <細々節名、 予算額、（R5年度予算額）> 舗装修繕工事 52, 000千円（22, 000千円）						
令和7年度予算の方向性（PLAN）			IV 費用						